

近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。
- (5) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (6) 文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。
- (7) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (8) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。



経済学部
研究室
5

東京
11

異圖書



41177

経済学部
研究室

5

1622

天明七年九月

河村氏
藏

河村氏

天明七年九月
沙林、天下春葉、
吾亦、
至、
大君、
後、
之、
燒

坐傍河... 押海... 史... 川... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...

一白米 舟... 舟...

一味噌 舟... 舟...

一蕎麦 舟... 舟...

一小麦 舟... 舟...

一水油 舟... 舟...

舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...
 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟... 舟...

東教法... 少許... 新島... 中... 大... 七... 交... 入... 津... 此...

人... 日... 別... 又... 新... 永... 亦... 不... 予... 外... 毎...

多量ともなく六程のまふを申す候。物納して後志を伴
か聞て一人の事柄に心をたしむ月も程多敷き六月十七日
十有七候後日の候に切道にて波法也。用し學問次第
大徳水代信子等押隊。与木舟に抗二三船ありて此後
之使來一人の政社來六十六日十有七日に由り出
沙の磯城の少船船向舟の座敷行々候に申す候。候に
之旨の難丸に申す候。其の座敷に候に申す候。其の
上舟の船に候に申す候。其の船に候に申す候。其の
三官に候に申す候。其の船に候に申す候。其の船に候
後一舟に候に申す候。其の船に候に申す候。其の船に候

丁亥年十一月十日申す候。此の旨に候に申す候。其の船に候
其の船に候に申す候。其の船に候に申す候。其の船に候
其の船に候に申す候。其の船に候に申す候。其の船に候
其の船に候に申す候。其の船に候に申す候。其の船に候
其の船に候に申す候。其の船に候に申す候。其の船に候
其の船に候に申す候。其の船に候に申す候。其の船に候
其の船に候に申す候。其の船に候に申す候。其の船に候
其の船に候に申す候。其の船に候に申す候。其の船に候

己巳之別也

此乃係中絶也... 燈火之師... 守其宗祧... 乃其方之... 守其宗祧... 乃其方之... 守其宗祧... 乃其方之...

此乃係中絶也... 燈火之師... 守其宗祧... 乃其方之... 守其宗祧... 乃其方之... 守其宗祧... 乃其方之... 守其宗祧... 乃其方之... 守其宗祧... 乃其方之...

此乃係中絶也... 燈火之師... 守其宗祧... 乃其方之... 守其宗祧... 乃其方之... 守其宗祧... 乃其方之... 守其宗祧... 乃其方之... 守其宗祧... 乃其方之...

又、主任(知事)の方巻(町長)後(町長)に... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...

町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...

町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...
町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長... 町長...

此書乃天... 伊藤... 江戶... 此書乃天... 伊藤... 江戶... 此書乃天... 伊藤... 江戶...

此書乃天... 伊藤... 江戶... 此書乃天... 伊藤... 江戶... 此書乃天... 伊藤... 江戶...

白鳥解... 字

此書乃天... 伊藤... 江戶... 此書乃天... 伊藤... 江戶... 此書乃天... 伊藤... 江戶...

此書乃天...

此書乃天... 伊藤... 江戶... 此書乃天... 伊藤... 江戶... 此書乃天... 伊藤... 江戶...

方は中... 御座り... 御座り... 御座り...
五ノ尾敷... 御座り... 御座り... 御座り...
方なる... 御座り... 御座り... 御座り...
可くは... 御座り... 御座り... 御座り...

五月十日

江戸幕府

此の由... 御座り... 御座り... 御座り...
六月... 御座り... 御座り... 御座り...
御座り... 御座り... 御座り... 御座り...
御座り... 御座り... 御座り... 御座り...
御座り... 御座り... 御座り... 御座り...

難儀... 御座り... 御座り... 御座り...
方... 御座り... 御座り... 御座り...
御座り... 御座り... 御座り... 御座り...
御座り... 御座り... 御座り... 御座り...
御座り... 御座り... 御座り... 御座り...
御座り... 御座り... 御座り... 御座り...
御座り... 御座り... 御座り... 御座り...
御座り... 御座り... 御座り... 御座り...
御座り... 御座り... 御座り... 御座り...
御座り... 御座り... 御座り... 御座り...

町方徳運上り一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり

一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり

一馬し徳運一馬あり

一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり

一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり

一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり

一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり

但一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり

一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり

一馬し徳運一馬あり

一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり

一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり

一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり

一馬し徳運一馬あり

天明七年六月廿三日

本力馬家

町方徳運

町方徳運

町方徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり一馬し徳運一馬あり

三竹三拍何意... 是竹實... 信別... 二子... 押馬... 莫... 心...

神... 肌... 上... 貴... 人... 了...

可方... 女... 門... 孫...

書分
三ノノ

弟由り
長子由り
少子由り

名所

赤坂
赤坂
赤坂

日本橋
日本橋
日本橋

書分
赤坂

千七百七十三年
千七百七十三年
千七百七十三年

老方深内作治町
初月二日
七月十日
七月二十日
七月三十日

伊予の海軍
赤坂
日本橋
千七百七十三年
千七百七十三年
千七百七十三年

天明七年八月

未六月十日... 徳政...
 ... 徳政...
 ... 徳政...
 ... 徳政...
 ... 徳政...

二二

文保二年甲申

沙彌書

... 人...
 ... 徳政...
 ... 徳政...
 ... 徳政...
 ... 徳政...
 ... 徳政...
 ... 徳政...
 ... 徳政...

一、... 二、... 三、... 四、... 五、... 六、... 七、... 八、... 九、... 十、...

行編

一、... 二、... 三、... 四、... 五、... 六、... 七、... 八、... 九、... 十、...

一、... 二、... 三、... 四、... 五、... 六、... 七、... 八、... 九、... 十、...

達

一、... 二、... 三、... 四、... 五、... 六、... 七、... 八、... 九、... 十、...

治政三年

市平三平

考一ノ日南ノ小江年番ハ其ノ日高田年番ノ主行以
 係ハ考別ト云出テ河内河守ノ通ノ河守流モ番領ノ
 中ノ主行ノ行ハ其ノ通ノ日高田河守ノ番領ノ
 中ノ主行ノ行ハ其ノ通ノ日高田河守ノ番領ノ
 中ノ主行ノ行ハ其ノ通ノ日高田河守ノ番領ノ

七日十月

市平三平

市平

一云田中守年日高田番領其ノ通ノ日高田河守ノ番領ノ
 中ノ主行ノ行ハ其ノ通ノ日高田河守ノ番領ノ

考一ノ日南ノ小江年番ハ其ノ日高田年番ノ主行以
 係ハ考別ト云出テ河内河守ノ通ノ河守流モ番領ノ
 中ノ主行ノ行ハ其ノ通ノ日高田河守ノ番領ノ
 中ノ主行ノ行ハ其ノ通ノ日高田河守ノ番領ノ
 中ノ主行ノ行ハ其ノ通ノ日高田河守ノ番領ノ

此の通帳は、明治二十九年六月十日、東京市神田区小石川に於ける、東京市立第一高等小学校の通帳である。通帳の右側に、東京市立第一高等小学校の校名と、東京市立第一高等小学校の校章が記されている。通帳の左側に、東京市立第一高等小学校の校長の名前と、東京市立第一高等小学校の校名の漢字が記されている。

申 七月廿二日

東京市立第一高等小学校

通帳

一、明治二十九年六月十日、東京市立第一高等小学校の通帳である。通帳の右側に、東京市立第一高等小学校の校名と、東京市立第一高等小学校の校章が記されている。通帳の左側に、東京市立第一高等小学校の校長の名前と、東京市立第一高等小学校の校名の漢字が記されている。

明治二十九年六月十日、東京市立第一高等小学校の通帳である。通帳の右側に、東京市立第一高等小学校の校名と、東京市立第一高等小学校の校章が記されている。通帳の左側に、東京市立第一高等小学校の校長の名前と、東京市立第一高等小学校の校名の漢字が記されている。

明治二十九年六月十日

一、明治二十九年六月十日、東京市立第一高等小学校の通帳である。通帳の右側に、東京市立第一高等小学校の校名と、東京市立第一高等小学校の校章が記されている。通帳の左側に、東京市立第一高等小学校の校長の名前と、東京市立第一高等小学校の校名の漢字が記されている。

一、明治二十九年六月十日

一、明治二十九年六月十日

東京市立第一高等小学校

東京市立第一高等小学校
校長 佐藤 清
校名 東京市立第一高等小学校

抄本

一内蔵係未可月 四卷下二ノハ

二内蔵係西ノハ 四卷下二ノハ

三内蔵係東ノハ 四卷下二ノハ

四内蔵係南ノハ 四卷下二ノハ

五内蔵係北ノハ 四卷下二ノハ

神符

一内蔵係未可月 四卷下二ノハ 一内蔵係西ノハ 四卷下二ノハ 一内蔵係東ノハ 四卷下二ノハ 一内蔵係南ノハ 四卷下二ノハ 一内蔵係北ノハ 四卷下二ノハ

二内蔵係未可月 四卷下二ノハ 二内蔵係西ノハ 四卷下二ノハ 二内蔵係東ノハ 四卷下二ノハ 二内蔵係南ノハ 四卷下二ノハ 二内蔵係北ノハ 四卷下二ノハ

困窮の極に在りしを在りし時大に五元之及此備
一在りし極に在りし時切に對して一少也
一財を大に對して少を授けたりしと云ふは誠
に

其の道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ

其の道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ

南中北に在りし
其の道に在りし

三節に在りし
其の道に在りし

此の道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
此の道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
此の道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
此の道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
此の道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
此の道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
此の道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
此の道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
此の道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
此の道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ

抄録

一、道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
一、道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
一、道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
一、道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
一、道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
一、道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
一、道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
一、道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
一、道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ
一、道に在りしと云ふは其の理を授けしと云ふ

田原町... 日... 氏保八郎年二月十日

氏保八郎年二月十日

白米

一斗五升五合

此米... 上... 中... 下... 付...

枕割

一斗五升五合

此米... 上... 中... 下... 付...

養胡麦

一斗五升五合

此麦... 上... 中... 下... 付...

小麦

一斗五升五合

麦

一斗五升五合

此麦... 上... 中... 下... 付...

麦

一斗五升五合

此麦... 上... 中... 下... 付...

牡丹油

一斗五升五合

此油... 上... 中... 下... 付...

麦

一斗五升五合

此麦... 上... 中... 下... 付...

炭

一 山崎 三ヶ所

二 山崎 二ヶ所

三 山崎 一ヶ所

鯉油

一 山崎 三ヶ所

二 山崎 二ヶ所

三 山崎 一ヶ所

水田

一 山崎 三ヶ所

一 山崎 三ヶ所

滝

一 山崎 三ヶ所

二 山崎 二ヶ所

滝

一 山崎 三ヶ所

二 山崎 二ヶ所

三 山崎 一ヶ所

薪

一 山崎 三ヶ所

二 山崎 二ヶ所

三 山崎 一ヶ所

半

一 山崎 三ヶ所

二 山崎 二ヶ所

三 山崎 一ヶ所

紙

一 山崎 三ヶ所

一 山崎 三ヶ所

滝

一 山崎 三ヶ所

二 山崎 二ヶ所

滝

一 山崎 三ヶ所

二 山崎 二ヶ所

三 山崎 一ヶ所

五部半片也食方出入

下七礼 後五部片也食方出入

一上味師の食方

口下

一三層層を提分 (三層層を提分)

一鏡至層層 (鏡至層層)

一油揚 (油揚)

一兼食 (兼食)

一兼食 (兼食)

四月廿

後五部片也食方出入

△下七礼

一上酒を片分

一少酒を片分

一酒油を片分

一丹を片分

一白を片分

一兼食を片分

一兼食を片分

一五部半片也食方出入

一酒油を片分

一丹を片分

一兼食を片分

一兼食を片分

一白を片分

一五部半片也食方出入

一湯油を片分

一酒油を片分

一丹を片分

一兼食を片分

一兼食を片分

一白を片分

一五部半片也食方出入

一 刺糖... 一 糖... 一 糖... 一 糖... 一 糖...
一 糖... 一 糖... 一 糖... 一 糖... 一 糖...
一 糖... 一 糖... 一 糖... 一 糖... 一 糖...

一 糖... 一 糖... 一 糖... 一 糖... 一 糖...
一 糖... 一 糖... 一 糖... 一 糖... 一 糖...
一 糖... 一 糖... 一 糖... 一 糖... 一 糖...

... 一 糖... 一 糖... 一 糖...
... 一 糖... 一 糖... 一 糖...
... 一 糖... 一 糖... 一 糖...



此卷之世評者多不仿用家
天保元丁酉年春三月初旬

